

平成25年度 事業報告

自 平成25年4月1日

至 平成26年3月31日

助成事業（公益目的事業 1）

1. 芸術文化活動への助成

助成事業として、下記のとおり助成金を支出しました。

平成25年度 助成件数・助成額

| 分野 | 項目 | 件数 | 助成額 |
|----|-----------|-----|---------|
| 美術 | 美術展覧会への助成 | 27件 | 1,900万円 |
| 音楽 | 音楽公演への助成 | 41件 | 1,870万円 |
| | 音楽研究への助成 | 3件 | 130万円 |
| 合計 | | 71件 | 3,900万円 |

2. 科学技術研究への助成

(1)助成事業として、下記のとおり助成金を支出しました。

平成25年度 助成件数・助成額

| 分野 | 件数 | 助成額 |
|-----------------|-----|---------|
| 表面の科学「化学・物理学」分野 | 5件 | 500万円 |
| 表面の科学「医学・生物学」分野 | 5件 | 500万円 |
| 合計 | 10件 | 1,000万円 |

(2)平成25年6月13日、平成24年度助成対象者による研究成果発表会・交流会を花王(株)すみだ事業場内セミナーハウスに於いて開催しました。

顕彰事業（公益目的事業 2）

1. 美術研究の顕彰（美術に関する研究奨励賞）

(1)平成24年度(第7回)の美術に関する研究奨励賞贈呈式を、花王(株)茅場町事業場内、会議室において開催しました。受賞者2名には、それぞれ正賞(賞状)並びに副賞(金50万円)と記念品を授与しました

<第7回受賞者>

| | |
|--|--|
| 水野 千依 氏 | 京都造形芸術大学 芸術学部 教授 |
| ルネサンスの図像文化における奇跡・分身・予言 —イメージ人類学的研究試論— | |
| 海野 聡 氏 | (独行) 国立文化財機構 奈良文化財研究所 都城発掘調査部遺構研究室研究員 |
| 奈良時代における建築意匠に対する認識とその機能 | |

(2)平成 25 年度(第 8 回)の顕彰事業について、平成 26 年 1 月 20 日開催の選考委員会で選考の後、2 月 24 日開催の理事会で下記の通り決定しました。

<第8回受賞者>

| | |
|---|--|
| 石川 義宗 氏 | 東洋美術学校 デザイン室 専任講師 |
| 生活文化の形成と近代デザイン史 ～家具を中心として～ | |
| 並木 秀俊 氏 | 東京藝術大学大学院 美術研究科 文化財保存学専攻 助教 / 愛知県立芸術大学 非常勤講師 |
| 「ゴールドサンドウィッチガラス碗における截金技法研究」 ～大英博物館蔵「金箔入りガラス碗」を中心として～ | |

2. 科学技術研究の顕彰（花王研究奨励賞）

(1)平成 25 年 6 月 13 日、平成 24 年度(第 15 回)の花王研究奨励賞贈呈式を、前年度の助成研究成果発表会・交流会と併せて、花王(株)すみだ事業場内セミナーハウスに於いて開催しました。受賞者 2 名にはそれぞれ正賞(賞状)並びに副賞(金 100 万円)と記念品を授与しました。

<第15回受賞者>

| | | |
|---------------------------------|---------|---------------------------------|
| 化学・物理学分野 | 谷口 正輝 氏 | 大阪大学 産業科学研究所 教授 |
| 1 分 子 D N A シ ー ク エ ン サ ー の 開 発 | | |
| 医学・生物学分野 | 生沼 泉 氏 | 京都大学大学院 生命科学研究科 生体システム学分野 助教 |
| 神経軸索ガイダンス因子の情報伝達経路の解明 | | |

(2)平成 25 年度(第 16 回)の顕彰事業について、平成 26 年 1 月 22 日及び 1 月 30 日開催の選考委員会で選考の後、2 月 24 日開催の理事会で下記の通り決定しました。

<第 16 回受賞者>

| | | |
|-------------------------------|---------|-------------------|
| 化学・物理学分野 | 植村 卓史 氏 | 京都大学大学院 工学研究科 准教授 |
| 金 属 錯 体 ナノ細 孔 内 で の 高 分 子 化 学 | | |
| 医学・生物学分野 | 久保田義顕 氏 | 慶應義塾大学 医学部 准教授 |
| 腫瘍血管内皮細胞特異的な分子メカニズムの解明 | | |

その他の関連事業（公益目的事業 3）

下記の通りシンポジウムを開催した。< 3 回シリーズの 2 回目 >

- 日 時 : 平成 25 年 11 月 29 日 (金) 午後 3 時 ~ 6 時
- 会 場 : 日本橋三井ホール (東京都中央区日本橋室町 2 - 2 1 - 1)
- 来場者数 : 180 名
- テ ー マ : 統一テーマ『美しい生き方を考える』 3 回シリーズ
平成 25 年度「自然・人・文化のつながりの中で生きる」

○ 登壇者 :

コーディネータ (司会) : 原島 博氏 (東京大学名誉教授 当財団評議員)
「シンポジウムの意図するもの」
～つながりの大切さ～

基調講演 : 内藤 廣氏 (建築家 東京大学名誉教授)
「つながりを活かす街づくり」
～建築からみた人と文化のつながり～

ミニレクチャー : 牧 大介氏 (株式会社トビムシ取締役 小村力研究所所長)
「地域資源と“心産業”」
～過疎を自然と人のつながりで再生～

: 織作 峰子氏 (写真家 当財団評議員 日本写真芸術学会評議員)
「風景と共存する暮らし」
～写真を通じてみた自然と文化のつながり～

パネルトーク : 原島氏、内藤氏、牧氏、織作氏

以上